

圧縮試験 エアークッションフィルム 再生 50%

実施日 :2024/9/4

実施場所 : あいち産業技術センター (刈谷)

試験目的 : 耐圧性能の計測

試験体 : エアークッションフィルム 再生 50% RAC100H

試験環境

試験を実施した環境や条件を記載

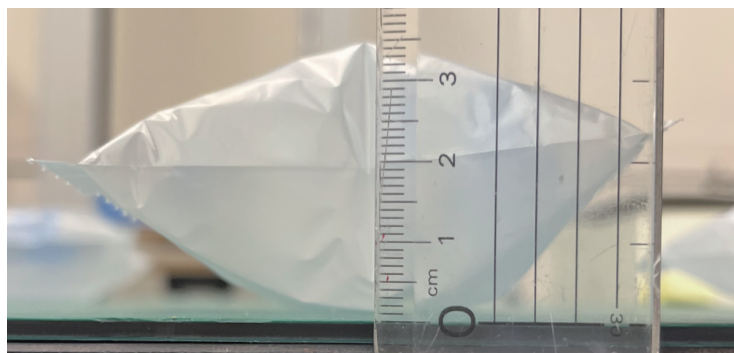
緩衝材を試験機で圧縮し、緩衝材が音を出して破裂した際の負荷最大値を求める。

圧縮スピード :60mm/s

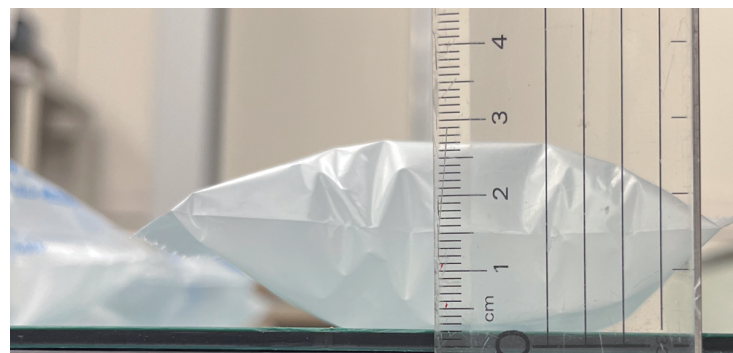
サンプル :

1.RAC100H(空気量多め) 厚み 約 35mm ファンボリューム 5 スピード 10

2.RAC100H(空気量少なめ) 厚み 約 25mm ファンボリューム 3.5 スピード 10t



1.RAC100H(空気量多め)



1.RAC100H(空気量少なめ)

緩衝材製造機 : ACM03

試験機 : 万能試験機 TGE-10KN



試験結果

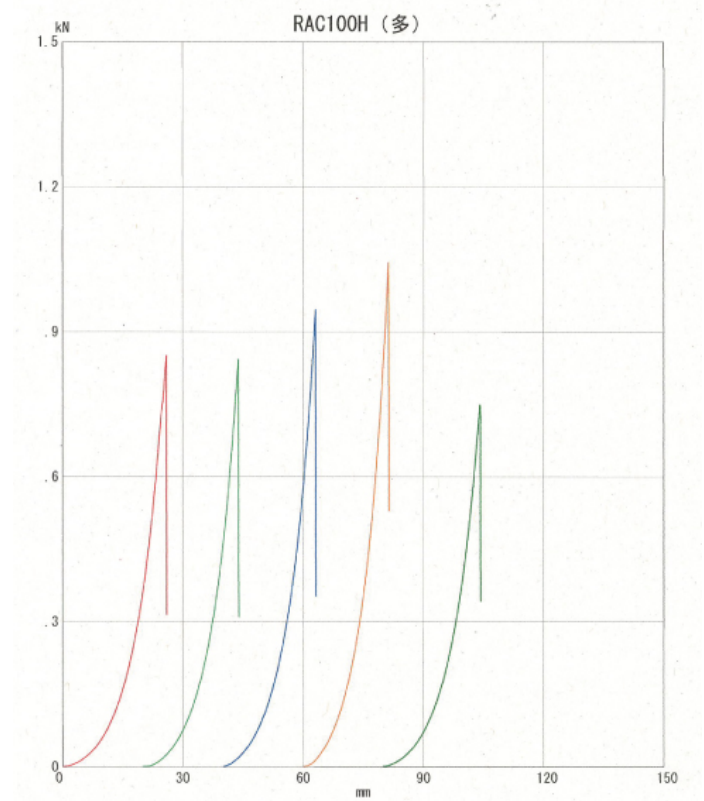
各サンプルの試験結果

以下の試験結果は、 $1(\text{kN})9.8(\text{m/s}^2)102.04\text{kg}$ という関係に基づき、 0.01kN あたり約 1kg の耐圧性能があると仮定して記載している。

1.RAC100H(空気量多め)

平均値は約 88kg の耐圧性能を持っており、平均値と最小値の値が大きく離れていないため、安定した耐圧性能があると言える。

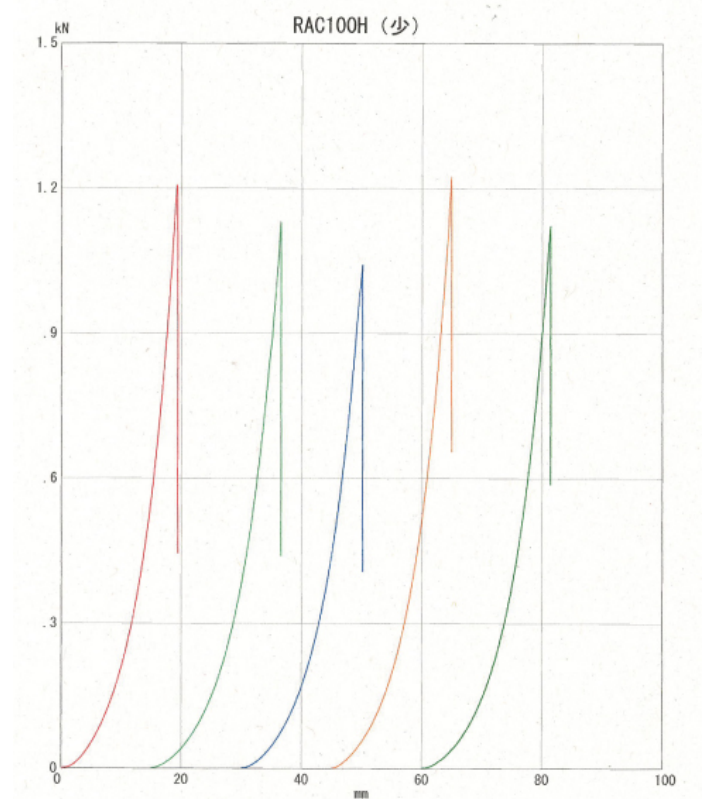
	最大点 試験力 kN	最大点 変位 mm
No. 1	0.8516	25.86
No. 2	0.8430	23.84
No. 3	0.9458	23.05
No. 4	1.044	21.27
No. 5	0.7490	24.09
平均値	0.8867	23.62
最大値	1.044	25.86
最小値	0.7490	21.27



1.RAC100H(空気量少なめ)

平均値は約 114kg の耐圧性能を持っており、平均値と最小値の値が大きく離れていないため、安定した耐圧性能があると言える。

	最大点 試験力 kN	最大点 変位 mm
No. 1	1.206	19.20
No. 2	1.130	21.47
No. 3	1.042	20.03
No. 4	1.224	19.86
No. 5	1.122	21.33
平均値	1.145	20.38
最大値	1.224	21.47
最小値	1.042	19.20



総括

考察時に記載する数値は、計測値の平均値を用いる。

RAC100H(空気量多め) は約 88kg、(空気量少なめ) は約 114kg の耐圧性能を安定的に出しており、緩衝材としての耐圧性能が十分であることがわかった。

※前回、同条件で検査した ACF100 の圧縮試験データ
耐圧の平均値

ACF100 (多) 約 76kg

ACF100 (少) 約 139kg

●試験に関する成績書が必要な場合、お問い合わせフォームよりご連絡ください。